

JP

# **CALIBER**

INFLATABLE ANGLING KAYAK

ユーザーガイド

#### 注意:

で使用の前にこちらの取扱説明書の内容をよくお読みの上、正しくお使いください。 正しい取扱いをしなかった場合、けがや事故、最悪の場合死に至る危険がありますのでご注意ください。

#### 製品の使用について

#### 安全に使用するために

パドルスポーツは体力が必要で、非常に危険が伴います。正しく使用されないと、怪我 や死亡事 故につながる場合があるので注意して下さい。

本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用ください。また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。

右のページにカヤック/カヌーの船体に印刷されている「船体識別番号」(HIN)を記録してくださ

#### 製造業者照明

アクアマリーナのカヤック/カヌー製品は国際標準化機構によって定められ**ISO 6185**規格に準 拠しています。

#### 安全のためのチェックリストと警告

- ◆本製品を貸し出す場合、使用するユーザーが安全に使用できるように所有者が責任 を持ち指導を行ってください。
- 商品を手放すまでこの取扱説明書は必ず保管してください。
- カヤック/カヌーに乗り込む際にはフロアの中心に足を置き乗り込んでください。端に足を置いて乗り込むとバランスを保てず落水する可能性があります。
- ご使用の際には必ずライフジャケットなどの救命胴衣を着用してください。
- 必要があればヘルメット・ヘッドギアなどのプロテクターを装着してください。
- ●強風・大雨・急流または、危険な潮汐の中では使用しないでください。
- 雨などによる洪水・川が氾濫しているときは使用しないでください。
- 適正空気圧は必ず守ってください。
- 決して無理はせず、個人の体力・能力にあった使用方法を心がけてください。
- 救助の場合を除き、ボートや車でけん引しないでください。
- 地域の条例や船舶法など、法律を守って使用してください。
- 救命用の船としては使用できません。
- お子様が使用される場合は必ず保護者が監督し、目を離さないでください
- 製品はできるだけ砂や岩場の上に置かないようにしてください。
- コンプレッサーや高圧の電動ポンプを使用すると空気圧が一気に上がりすぎることがあるので使用せず、アクアマリーナが推奨するポンプを使用してください。
- 流される危険があるため、水上に製品を置きその上で寝ないでください。
- 携帯電話などの連絡手段を防水バッグに入れ、必ず持ち歩いてください。
- 最大荷重を超えての使用は絶対にやめてください。

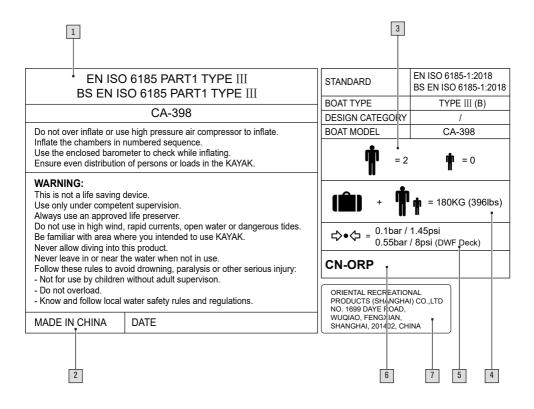
#### メーカーからの勧告

定員数と体重制限は必ず守ってください。

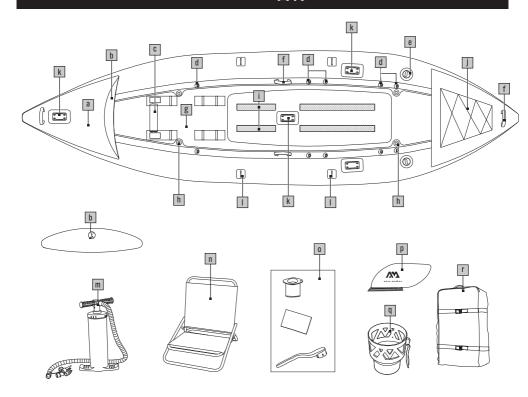
製品の使用はカヤック/カヌーの船体ラベルに記載があります。

#### カヤック/カヌー ラベル記載事項

- 1. 国際標準化機構(規格): EN ISO 6185 PART 1 TYPE III BS EN ISO 6185 PART 1 TYPE III
- 2. 製造国
- 3. 最大定員数
- 4. メーカー推奨 最大積載重量
- 5. メーカー推奨 空気圧
- 6. 船体識別番号(HIN)
- 7. 製造メーカー情報



## パーツ名称



а	スプラッシュガード ハードノーズプロテクショ ン付き	j	バンジーコード
b	デッキシールド	k	ユニバーサルマウントベース
С	脚置き	I	パドルホルダー
d	シート取り付け用Dリング	m	16"ハンドポンプ
е	高圧バルブ	n	フィッシングシート
f	ラバーハンドル	o	リペアキット (バルブアダプター/リペアパッチ/レンチ)
g	エアデッキフロア	р	スライドインカヤックフィン×2
h	ドレンバルブ	q	カップフォルダー
i	ハイバックシート固定用ベルクロ	r	カヤック用ジップバッグ

Δ

## 仕 様

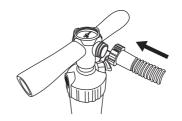
モデル	長さ	幅	最大定員数	最大積載重量	本体重量	空気室
CALIBER CA-398	398cm (13'1")	98cm (39")	2	180 kg (396 lbs)	18.3 kg (40.3 lbs)	2+1

## 組み立てと収納方法

## 空気を入れる

- 1. ゴミや突起物のない場所にカヤックを広げてください。
- 2. ホースをポンプの空気口に接続し、固定させてください。

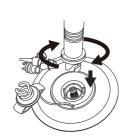


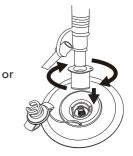


3. Cホースをバルブに接続してください。

反時計回りに回してバルブカバーを外します。 反時計回りに90度回してピンを押し上げた状態にさせます。







5

4. 膨らます前にエアデッキフロアを装着してください。

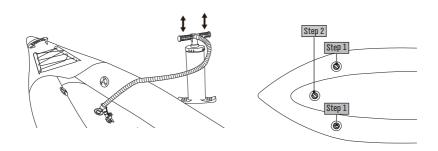


5. 順に、サイドチャンバーとフロアに空気を入れてください。 適切な空気圧に達するまで膨らませてください。 満杯まで入れないでください

手順1: サイドチャンバーを1.45psi/0.1barまで膨らませてください 手順2: エアデッキフロアを8.0psi/0.55barまで膨らませてください



フロアがサイドチャンバーの下に入り込むように設置されていること <u>を確認してください。</u>



**注意**: 空気が膨張するため直射日光下に放置しないでください。

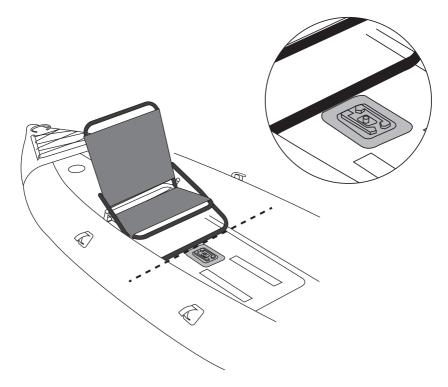
6. 膨らませた後にそれぞれのバルブを締めてください。

**メモ:** 繰り返し使用するとバルブが緩んでくることがあります。使用の前にはバルブを しっかりと締め直した後、空気を入れてください。

**メモ:** ハンドポンプのシャフトがきしむ場合は、シャフト部分にグリス等を塗ってください。

#### シートの取り付け方

- 1. フィッシングシートを広げます。
- 2. つのサイドチャンバーの間にフィッシングシートを押し下げて固定します。
- 3. フィッシングシートは、ユニバーサルマウントベースの後ろに配置する必要があります。



#### メモ:

水上で本体のバランスを安定させるため、適切な位置にシートを取り付けましょう。単独で乗る場合、中心から少し工法にシートを設置しましょう。**2**人で乗る場合、体重が重い方が後方に座りましょう。

#### カヤックフィンの取り付け





カヤック/カヌーを裏返し、カヤックフィンをベースにスライドさせます。 付属のピンを横か ら、カチッと音がするまで差し込み固定させます。

**注意:**カヤックフィンは、水面が静かな場所で使用する場合に取り付けてください。

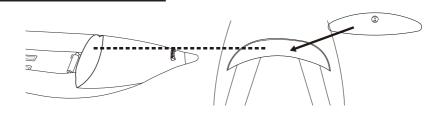
急流で使用する場合は、取り付けないでください。

水面が静かな場所で使用する際はドレンバルブをしっかりと閉じておいてください。急流で使用 する場合はキャップを開けてください。

キャップを開けて使用する場合はある程度水がフロアにたまりますが、数センチほどのところで 安定します。

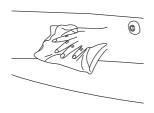
補足:バルブを開けて使用する際、キャップ部分が勝手に閉じたり、フロアの下に隠れて排水を 妨げたりしないように注意してください。

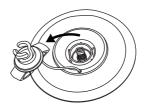
#### デッキシールド取り付け



#### 空気を抜く

- 1. バルブ周辺の水分、ゴミを取り除 2. バルブを開けてください。 きます。





バルブキャップを外し、ピンをゆっくり押し下げます。はじめは空気が勢いよく出てきますが、しばらくすると緩やかな排出に変わります。

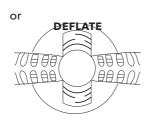
数秒したら、ピンを完全に押し下げ、時計回りに90度回して下がった位置に固定してください。

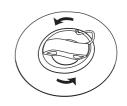




- 3. 残りの空気は押し出すか、ポンプの排出モードを使って抜いてください。
- **4.** 空気を抜き切ったら、各キャップをしっかりと締めてください。

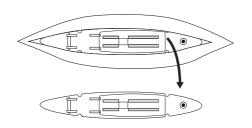






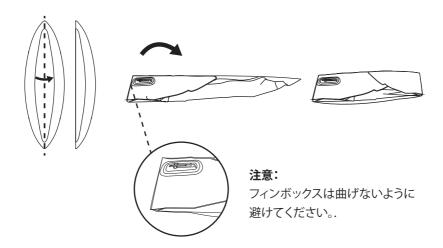
#### 折りたたみ方

1. シートやオール等、カヤックからすべてのアクセサリーを外してください。 **注意:** 折りたたむ前にエアデッキフロアとデッキシールドを取り外してください。





2. 図のように縦半分に折ります。船首側から中央まで折り、残っている空気を押し出します。船尾側も同様に中央側に折り込み、船尾の先端が来るようにします。



3. バッグに収納してください。

バッグの外側のサイドポケットはポンプを収納することができ、外側についているストラップはフィッシングシートを取り付けることができます。



## パドルの組み立て方法

#### カヤックパドル (別売りです)



#### カヤックパドルの組み立て

- 1. マイクロロックを解除して、ブレードをシャフトに挿入します。
- 2. 奥まで差し込んだら、マイクロロックをシャフトの穴に固定します。シャフト同士も同じように奥まで差し込み、マイクロロックで固定します。
- 3. 分解する際には上記の手順を逆に行ってください。 **ヒント:** 持ち運びに不便がなければ毎回ブレードをシャフトから外す必要はありません。



注意: 使用後は必ずシャフト内に残っている水を排出してください。

#### 手入れと保管について

本製品はISO 6185規格に準拠した高い品質を持っていますので、正しく管理すれば数年間は品質を保つことが出来ます。

正しく管理をしないと安全性を著しく低下させ同乗者を危険にさらすことになります。また、一切の 保証が無効となります。

- 砂・海水・日光による損傷を防ぐため、使用の後は必ず陸上で洗ってください。
- ほとんどの汚れは真水・柔らかいスポンジ・中性洗剤で取り除くことが出来ます。 保管する前に本製品が完全に乾いていることを確認してください。できるだけ洗剤は使用せず、廃水は海や川に流さないでください。
- 空気を入れたまま保管することも可能ですが、本製品の上に物を置かないで区獺祭。吊り下げての保管はなるべく控えてください。
- 付属品を外した後、全てのバルブを開け空気を排出させてください。
- 湿気のない、風通しの良い場所に保管をしてください。
- 害虫被害に遭わないようにバッグに入れるなどの対策を撮ってください。
- ・保管する際の室温は0~40℃の間で維持してください。

#### 製品保証



アクアマリーナのCALIBERは購入日から1年間、製品の不良や欠陥を保証します。この保証には不義の制限が適用されます。

- 1. 製品保証は個人かつ非営利目的に使用する場合のみ保証の対象となります。レンタルや学校行事、営利目的での使用は対象外となりますのでご注意ください。
- 2. 製品保証の決定には、欠陥を明確にするための検査や画像の提供をする必要があります。 状況によっては送料をお客様のご負担で販売店へ商品を送らなければいけない場合もあります。また、返品や交換は販売店の許可を得てから発送しなければいけません。発送の際には、返品許可番号を表記するなどの手順が必要になる為、販売店の指示に従ってください。
- 3. 商品不良が認められた場合は、不良品の交換または修理のみが保証の対象となります。また、本製品の誤った使用方法や紛失によって生じた費用、損失、損害については一切責任を負いません。
- 4. この製品保証は、誤用、乱用、放置、使用における摩擦、裂傷による破損は適用されません。 またこれに限らず、過熱による破損、不適切な取扱いや保管による破損、岸辺での使用によ る破損、波乗りでのボードの破損など、素材および製造上の欠陥以外の破損はすべて適用 外となります。
- 5. この製品にはアクアマリーナのブルードライブパワーフィン以外のモーターを使用しないでください。
- 6. 推奨する最大積載量を超えて使用した場合は保証の対象外となります。
- 7. 製品保証は許可なく修理、交換、改造を行った場合は無効となります。
- 8. 修理、交換された製品も初めの購入日から1年の補償となります。
- 9. 保証を受ける際には領収書や納品書等の購入したことを証明できる書類を提出する必要 があります。 購入した販売店の名前、日付が明確にわかるものを保管しておいてください。
- 10. ここに記載されている以上の保証はありません。



この製品は、特定の用途に使用される目的で設計されています。 製造業者によって示された以上の改造や変更はユーザーの重 大な危険につながり、製品保証は無効となります。

# アクアマリーナの情報 はこちらから







AM HOW-TO Guide



AM JAPAN 公式ホームページ

#### 最新情報

アクアマリーナの最新モデルやニュースをお届けします。

#### アクアマリーナの世界へ

ぜひSNSをチェックしてください。



https://www.facebook.com/aquamarinaglobal



https://www.instagram.com/aquamarinaglobal



https://twitter.com/aquamarinasup



https://www.youtube.com/c/AquaMarinaGlobal